やかな色彩を楽しんでおられまし

に。館内の皆さんも足を止め、

で施設内を彩ることが出来まし

ものとご家族より頂いたアジサイ



発 行 所

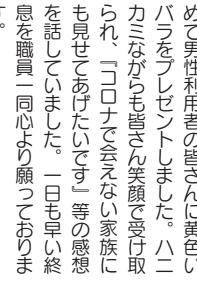
社会福祉法人一仁会 [口県周南市大字大河内一一〇九番地の 天王園デイサービスセンター天 王 園 ショートステイ 別養護老人ホーム天王園 天王園在宅介護支援センター

グループホー

ム天王園

1特養

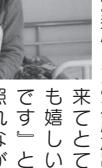
す。 めて男性利用者の皆さんに黄色い 六月二十一日、日頃の感謝を込





②ショートスティ

の皆さんに黄色いバラをプレゼン 情を表すと言われています。 しました。黄色い花は家族の愛 今年も女性職員から男性利用者 一さんは『家族にもお土産が出 河谷



も嬉しい 取られて 情で受け そうな表 らも嬉し 照れなが いました。



ジサイを愛で

とりどりのア

しました。

です。 献立はまた格 別だったよう ながらの特別

散歩

され、気分転換になったようです 良くなったみたい』等と皆さん話 らしになったよ』『身体の調子が 重な青空を眺めながら『良い気晴 を散歩しました。 に恵まれ、 六月二十一日、 利用者の皆さんと園内 久しぶりの晴天 梅雨の合間の貴



あじさい祭り

六月に入り、

園内に咲いていた

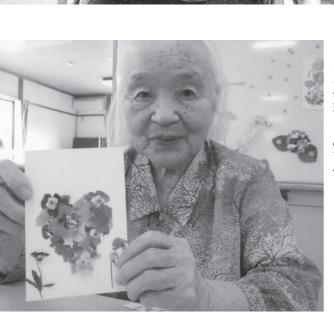
押し花

一十四日には毎年恒例のあじさ

い祭りを開催

そうに話されていました。 それぞれ違っていいよね』と嬉-性的なハートのハガキが完成しま ですが、今咲いているビオラを抜 や配置を考えながら貼り付け、 には一週間かかりましたが、 ました。皆で話し合った結果、 いてしまうのは惜しい気がしてき に出来上がりました。 それを配色 した。お互いの作品を見比べ『皆 び花にすることにしました。 花壇に植える次の苗が届いたの 乾燥 個 押

が、この度はご家族にもお送りし ました。どのような評価をいただ けるか楽しみです。 いつもはホールに飾るだけです



大鳴門橋開通三十五周年

を運んでいきます。『渦潮に落ち を楽しみました。 鳴門大橋に見立 すると共に、皆さんでミニゲーム てた棒を使ってゴールまでボール ハ月八日の開通記念日をお祝い



ないで』「四 とても盛り 上がってい 笑いがあり、 の言葉にも よ』と応援 が待ってる 国のうどん

> 紙テープで雨の雫を作り、 り絵で、花紙と折り紙でアジサイ、 容を確認しながら、予防に取り組 スターのできあがり。皆さんと内 んでいます。 特大ポ

ビンゴゲーム

を読み上げると、どよめきと歓喜 ないました。マシンから出た数字 ナ対策のため縮小し、ビンゴゲー ム大会を十五日から二十日まで行 毎年行なうあじさい祭りはコロ



ました。最後 の声が上がり める真剣な眼 カードを見つ まで諦めずに 声が聞こえて 景品に喜びの 差し。届いた

誕生日プレゼント

今月から、利用者一人一人に伝

を玄関ホールに掲げました。の

「コロナに負けない!予防対策

新型コロナウイルス感染予防



ます。 りがとう』と喜んでいただいてい 敵な写真と言葉に心和みます。あ めてプレゼントしています。『素 えたい感謝の気持ちを、色紙に込

ブランチ活動記

利用されませんでした。 を空けるのが心配だということで 利用を希望されていましたが、家 ます。その時は、デイサービスの 年前にも担当したケースを紹介し 今月は、姪がキーパーソンで数

まにしておくわけにもいかないと 分が電話をかけても同じ事を言っ た。そのことを姪に伝えると、『自 もう少し考えてみると言われまし ている』とのことでした。このま たが、後日断りの連絡がありまし た。実際、食べてもらった時は 用できるお試しの話をしてきまし ほしい』と連絡があり、無料で利 ている。配食サービスを紹介して たら体重がずいぶん減って心配し ットを姪に送りました。 この度は、『先月、病院に行っ いくつかの業者のパンフ

> りませんが、今後も定期的に様子 を見ながら関わっていこうと思い

6月誕生日の方々

☆中本 ☆手嶋 ☆清田 ☆桑嶋 ☆福田 ☆延永 ☆岡﨑 ☆西村ウメノ ☆友重ヱミ子 ☆友森ルリ子 勝治 常子 市子 様 様 七十一歳 九十一歳 九十三歳 九十三歳 八十七歳 八十四歳 九十六歳 九十三歳



編 集後記

ご好評いただいております。 せ、皆さんの目を楽しませてくれ なりました。デイサービスセン は今年も色とりどりの花を咲か ター斜面に植樹したアジサイの花 ており、コロナ疲れも癒されると 梅雨に入り、雨降りの日が多く

サービスを利用されるかは分か